



幕 監 査 第 83 号

令 和 4 年 8 月 25 日

幕別町長 飯 田 晴 義 様

幕別町監査委員 八重柏 新 治



幕別町監査委員 藤 谷 謹 至



令和3年度幕別町基金の運用状況審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第241条第5項の規定により審査に付された令和3年度幕別町基金運用状況について審査しましたので、その結果について次のとおり意見を提出します。

# 令和3年度幕別町基金の運用状況審査意見

## 第1 審査の概要

### 1 審査の対象

幕別町各基金の運用状況

### 2 審査の期間

令和4年7月13日から令和4年8月25日まで

### 3 審査の手続

審査に付された各基金の運用状況を示す書類について、その計数の正確性、基金運用状況の妥当性の検証を主眼とし、関係帳簿及び関係書類との照合等その他通常実施すべき審査手続を幕別町監査基準に準拠し実施した。

## 第2 審査の結果

審査に付された各基金の運用状況を示す書類の計数は、関係帳簿等と照合した結果誤りのないものと認められ、また、基金の運用状況は妥当であると認められた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

当年度の運用の状況は次のとおりである。

区 分		令和2年度末 現在高	令和3年度中		令和3年度末 現在高
			積立額	取崩額	
積立 基金	財政調整基金	1,413,000,000	207,000,000	0	1,620,000,000
	減債基金	92,000,000	200,570,000	0	292,570,000
	まちづくり基金	1,167,791,090	143,159,891	107,666,000	1,203,284,981
	森林環境譲与税基金	28,681,241	24,023,007	11,863,608	40,840,640
	新型コロナウイルス感染症 関連無利子融資円滑化基金	100,081,668	114,583	0	100,196,251
	一 般 会 計 計	2,801,553,999	574,867,481	119,529,608	3,256,891,872
	国民健康保険基金	276,832,811	34,324,887	34,000,000	277,157,698
	介護給付費準備基金	133,344,003	37,049,940	44,400,000	125,993,943
	農業集落排水事業償還基金	11,571,193	11,802	855,506	10,727,489
	積立基金計	3,223,302,006	646,254,110	198,785,114	3,670,771,002
定額運 用基金	土地開発基金	536,726,779	172,449	0	536,899,228
	現金	365,699,169	172,449	0	365,871,618
	土地	171,027,610	0	0	171,027,610
	定額運用基金計	536,726,779	172,449	0	536,899,228
合計	現金	3,589,001,175	646,426,559	198,785,114	4,036,642,620
	土地	171,027,610	0	0	171,027,610

(注) 決算年度末現在高は、地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額260,000,000円を除く。

財政調整基金は、前年度末に比し207,000,000円（14.6%）増加している。これは、207,000,000円の積み立てに対し、取り崩しがなかったことによる。

減債基金は、前年度末に比し200,570,000円（218.0%）増加している。これは、200,570,000円の積み立てに対し、取り崩しがなかったことによる。

まちづくり基金は、前年度末に比し35,493,891円（3.0%）増加している。これは、143,159,891円の積み立てに対し、107,666,000円の取り崩しがあったことによる。

森林環境譲与税基金は、前年度末に比し12,159,399円（42.4%）増加している。これは、24,023,007円の積み立てに対し、11,863,608円の取り崩しがあったことによる。

新型コロナウイルス感染症関連無利子融資円滑化基金は、前年度末に比し114,583円（0.1%）増加している。これは、114,583円の積み立てに対し、取り崩しなかったことによる。

国民健康保険基金は、前年度末に比し324,887円（0.1%）増加している。これは、34,324,887円の積み立てに対し、34,000,000円の取り崩しがあったことによる。

介護給付費準備基金は、前年度末に比し7,350,060円（5.5%）減少している。これは、37,049,940円の積み立てに対し、44,400,000円の取り崩しがあったことによる。

農業集落排水事業償還基金は、前年度末に比し843,704円（7.3%）減少している。これは、11,802円の積み立てに対し、855,506円の取り崩しがあったことによる。

土地開発基金は、前年度末に比して172,449円（0.03%）増加している。これは、現金で172,449円の積み立てがあった一方、取り崩しがなく、土地では積み立ても取り崩しもなかったことによる。

## むすび

一般会計の令和3年度末の基金残高は3,256,892千円で、前年度末に比して455,338千円（16.3%）増加している。これは119,529千円の取り崩しがあった一方、574,867千円の積み立てがあったためである。

一般会計と特別会計を合わせた当年度決算剰余金で、338,613千円が基金に繰り入れられることになったことは、厳しい財政状況の中にあって努力の跡が伺え一定の評価ができる。今後も歳入の確保と経費の節減に努め、基金残高の充実に努められたい。